

トーキョーアーツアンドスペースのシンボルマーク公募における最優秀賞
及びロゴマークの決定について

公益財団法人東京都歴史文化財団は、平成 29 年 10 月 1 日に名称変更いたしましたトーキョーアーツアンドスペース（旧トーキョーワンダーサイト）のシンボルマーク（※）について一般公募を実施し、応募された作品の中より、別紙のとおり最優秀賞を決定いたしました。

また、このシンボルマークに合わせてロゴタイプ（※）を作成し、組み合わせたものをトーキョーアーツアンドスペースのロゴマークに決定しましたので、お知らせいたします。

※ ロゴマークのうち、図案の部分をシンボルマーク、文字の部分をロゴタイプとしています。

「2020 年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020 年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「スマート シティ 政策の柱 8 芸術文化の振興」

本件は、「ホストシティTokyoプロジェクト」に係る事業です。

「カテゴリー：魅力発信 プロジェクト名：東京文化プログラムの拡充・推進」

【問い合わせ先】

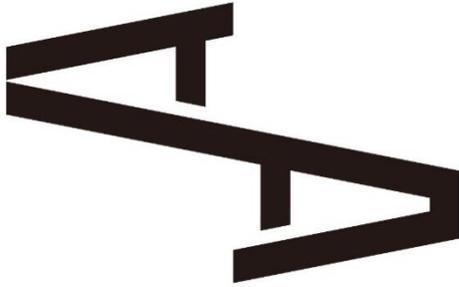
生活文化局文化振興部文化事業課 電話 03-5320-7703

東京都現代美術館管理課 電話 03-5633-5861

別紙

1 シンボルマーク公募の最優秀賞決定

(1) 最優秀賞作品



<コンセプト>

「アーティストが作品に込めたビジョン」と「オーディエンスの鑑賞・批評する視線」が交錯し、相互に刺激を与え合う Tokyo Arts and Space の活動・環境を表現しました。

(2) 受賞者

梅澤 昂弘さん（34歳）東京都在住 ※年齢は応募時のもの

【参考】公募の実施状況

- ・件名 「Tokyo Arts and Space シンボルマーク募集」
- ・募集期間 平成29年6月7日から7月7日まで
- ・応募資格 35歳以下
- ・応募総数 82作品
- ・最優秀賞決定の経緯

Tokyo Arts and Space シンボルマーク選定委員会の審査により最優秀賞候補作品を選び、これらについて商標調査を行った上で、最優秀賞を決定しました。

<Tokyo Arts and Space シンボルマーク選定委員会委員>（敬称略）

- ・柏木 博（武蔵野美術大学名誉教授）【委員長】
- ・四方 幸子（キュレーター）
- ・田中 義久（グラフィックデザイナー）
- ・山崎 太朗（公益財団法人東京都歴史文化財団事務局長）

2 トーキョーアーツアンドスペースのロゴマーク決定



デザイナー（敬称略）

- ・シンボルマーク
梅澤 昂弘
- ・ロゴタイプ及びVI（ビジュアル・アイデンティティ）設計
株式会社ルームコンポジット